

(議案別冊 2)

令和6年度

川越市予算書

一般会計

特別会計

(令和6年2月13日提出)

目 次

| | | |
|---------------|---------------------|-----|
| * 一 般 会 計 予 算 | (議案第 5 0 号) ----- | 1 頁 |
|---------------|---------------------|-----|

〔 特 別 会 計 〕

| | |
|---|-------|
| * 国 民 健 康 保 險 事 業 特 別 会 計 予 算 (議案第 5 1 号) ----- | 1 8 頁 |
| * 後 期 高 齡 者 医 療 事 業 特 別 会 計 予 算 (議案第 5 2 号) ----- | 2 1 頁 |
| * 歯 科 診 療 事 業 特 別 会 計 予 算 (議案第 5 3 号) ----- | 2 3 頁 |
| * 介 護 保 險 事 業 特 別 会 計 予 算 (議案第 5 4 号) ----- | 2 5 頁 |
| * 母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業 特 別 会 計 予 算 (議案第 5 5 号) ----- | 2 8 頁 |
| * 川 越 駅 東 口 公 共 地 下 駐 車 場 事 業 特 別 会 計 予 算 (議案第 5 6 号) ----- | 3 0 頁 |
| * 農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計 予 算 (議案第 5 7 号) ----- | 3 2 頁 |
| * 水 道 事 業 会 計 予 算 (議案第 5 8 号) ----- | 3 5 頁 |
| * 公 共 下 水 道 事 業 会 計 予 算 (議案第 5 9 号) ----- | 3 9 頁 |

議案第50号

令和6年度川越市一般会計予算

令和6年度川越市一般会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ128,350,000千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(継続費)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第212条第1項の規定による継続費の経費の総額及び年割額は、「第2表継続費」による。

(債務負担行為)

第3条 地方自治法第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第3表債務負担行為」による。

(地方債)

第4条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第4表地方債」による。

(一時借入金)

第5条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、5,000,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第6条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

各項に計上した給料、職員手当等及び共済費に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

令和6年2月13日提出

川越市長 川 合 善 明

第1表 歳入歳出予算

(1) 歳入

| 款 | 項 | 金額 |
|-------------------------|-------------------------|---------------|
| 1 市 税 | | 57,501,448 千円 |
| | 1 市 民 税 | 24,909,995 |
| | 2 固 定 資 産 税 | 23,507,329 |
| | 3 軽 自 動 車 税 | 767,884 |
| | 4 市 た ば こ 税 | 2,270,528 |
| | 5 入 湯 税 | 650 |
| | 6 事 業 所 税 | 1,701,612 |
| | 7 都 市 計 画 税 | 4,343,450 |
| 2 地 方 譲 与 税 | | 907,869 |
| | 1 地 方 揮 発 油 譲 与 税 | 199,831 |
| | 2 自 動 車 重 量 譲 与 税 | 666,103 |
| | 3 森 林 環 境 譲 与 税 | 41,935 |
| 3 利 子 割 交 付 金 | | 20,000 |
| | 1 利 子 割 交 付 金 | 20,000 |
| 4 配 当 割 交 付 金 | | 200,000 |
| | 1 配 当 割 交 付 金 | 200,000 |
| 5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | | 200,000 |
| | 1 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 200,000 |
| 6 法 人 事 業 税 交 付 金 | | 610,000 |
| | 1 法 人 事 業 税 交 付 金 | 610,000 |
| 7 地 方 消 費 税 交 付 金 | | 8,300,000 |
| | 1 地 方 消 費 税 交 付 金 | 8,300,000 |
| 8 ゴルフ場利用税交付金 | | 55,000 |
| | 1 ゴルフ場利用税交付金 | 55,000 |
| 9 環 境 性 能 割 交 付 金 | | 84,854 |
| | 1 環 境 性 能 割 交 付 金 | 84,854 |
| 10 地 方 特 例 交 付 金 | | 1,957,000 |
| | 1 地 方 特 例 交 付 金 | 1,957,000 |
| 11 地 方 交 付 税 | | 2,870,000 |

| 款 | 項 | 金 額 |
|----------------|---------------|--------------|
| | 1 地 方 交 付 税 | 2,870,000 千円 |
| 12 交通安全対策特別交付金 | | 39,367 |
| | 1 交通安全対策特別交付金 | 39,367 |
| 13 分担金及び負担金 | | 855,129 |
| | 1 分 担 金 | 49 |
| | 2 負 担 金 | 855,080 |
| 14 使用料及び手数料 | | 1,941,094 |
| | 1 使 用 料 | 1,306,275 |
| | 2 手 数 料 | 634,819 |
| 15 国庫支出金 | | 22,409,735 |
| | 1 国庫負担金 | 19,972,927 |
| | 2 国庫補助金 | 2,359,664 |
| | 3 委 託 金 | 77,144 |
| 16 県支出金 | | 9,676,395 |
| | 1 県 負 担 金 | 6,798,024 |
| | 2 県 補 助 金 | 1,601,394 |
| | 3 委 託 金 | 1,276,977 |
| 17 財産収入 | | 261,105 |
| | 1 財産運用収入 | 180,630 |
| | 2 財産売却収入 | 80,475 |
| 18 寄附金 | | 828,500 |
| | 1 寄 附 金 | 828,500 |
| 19 繰入金 | | 6,524,074 |
| | 1 基金繰入金 | 6,306,356 |
| | 2 他会計繰入金 | 217,718 |
| 20 繰越金 | | 1,000,000 |
| | 1 繰 越 金 | 1,000,000 |
| 21 諸収入 | | 3,810,830 |
| | 1 延滞金、加算金及び過料 | 70,011 |

| 款 | 項 | 金額 |
|--------|-----------------|-------------|
| | 2 市 預 金 利 子 | 124 千円 |
| | 3 貸 付 金 元 利 収 入 | 15,250 |
| | 4 受 託 事 業 収 入 | 195,049 |
| | 5 雑 入 | 3,530,396 |
| 22 市 債 | | 8,297,600 |
| | 1 市 債 | 8,297,600 |
| 歳 入 | 合 計 | 128,350,000 |

(2) 歳 出

| 款 | 項 | 金額 |
|---------|---------------------|------------|
| 1 議 会 費 | | 637,105 千円 |
| | 1 議 会 費 | 637,105 |
| 2 総 務 費 | | 12,897,322 |
| | 1 総 務 管 理 費 | 11,002,140 |
| | 2 徴 税 費 | 1,213,688 |
| | 3 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費 | 372,037 |
| | 4 選 挙 費 | 166,197 |
| | 5 統 計 調 査 費 | 55,377 |
| | 6 監 査 委 員 費 | 87,883 |
| 3 民 生 費 | | 57,844,657 |
| | 1 社 会 福 祉 費 | 27,347,044 |
| | 2 児 童 福 祉 費 | 22,504,283 |
| | 3 生 活 保 護 費 | 7,991,448 |
| | 4 災 害 救 助 費 | 1,882 |
| 4 衛 生 費 | | 13,815,450 |
| | 1 保 健 衛 生 費 | 4,811,734 |
| | 2 清 掃 費 | 6,553,716 |
| | 3 下 水 道 費 | 2,450,000 |
| 5 労 働 費 | | 159,030 |

| 款 | 項 | 金額 |
|----------|-------------|------------|
| | 1 労働費 | 159,030 千円 |
| 6 農林水産業費 | | 765,869 |
| | 1 農業費 | 765,869 |
| 7 商工費 | | 915,303 |
| | 1 商工費 | 915,303 |
| 8 土木費 | | 9,124,485 |
| | 1 土木管理費 | 671,691 |
| | 2 道路橋りょう費 | 2,604,914 |
| | 3 河川費 | 680,940 |
| | 4 都市計画費 | 4,745,233 |
| | 5 住宅費 | 421,707 |
| 9 消防費 | | 5,120,867 |
| | 1 消防費 | 5,120,867 |
| 10 教育費 | | 16,286,599 |
| | 1 教育総務費 | 4,049,069 |
| | 2 小学校費 | 2,152,636 |
| | 3 中学校費 | 2,360,692 |
| | 4 高等学校費 | 1,032,137 |
| | 5 特別支援学校費 | 15,911 |
| | 6 社会教育費 | 3,125,516 |
| | 7 学校保健費 | 3,550,638 |
| 11 災害復旧費 | | 2,000 |
| | 1 土木施設災害復旧費 | 2,000 |
| 12 公債費 | | 10,517,733 |
| | 1 公債費 | 10,517,733 |
| 13 諸支出金 | | 113,580 |
| | 1 普通財産取得費 | 47,326 |
| | 2 土地開発公社費 | 66,254 |
| 14 予備費 | | 150,000 |

| 款 | 項 | 金額 |
|-----|---------|-------------|
| | 1 予 備 費 | 150,000 千円 |
| 歳 出 | 合 計 | 128,350,000 |

第2表 継続費

| 款 | 項 | 事業名 | 年 度 | 年 割 額 |
|--------|---------|-------------------------------|-------|---------------|
| 2 総務費 | 1 総務管理費 | 仮称霞ヶ関北 市民センター 建設事業 | 令和6年度 | 千円 572,600 |
| | | | 令和7年度 | 380,000 |
| | | | 計 | 952,600 |
| 4 衛生費 | 2 清掃費 | 仮称汚泥再生 処理センター 整備事業 | 令和6年度 | 0 |
| | | | 令和7年度 | 476,800 |
| | | | 令和8年度 | 1,112,600 |
| | | | 令和9年度 | 2,296,700 |
| | | | 計 | 3,886,100 |
| 10 教育費 | 2 小学校費 | 小学校体育館等 空調設備等 整備事業(第3期) | 令和6年度 | 43,200 |
| | | | 令和7年度 | 1,729,000 |
| | | | 計 | 1,772,200 |

第3表 債務負担行為

| 事 項 | 期 間 | 限 度 額 |
|--|---------------------|--|
| 出退勤管理システム構築及び運用・保守業務委託 | 令和7年度から 令和13年度まで | 13,167千円 |
| 広報川越の印刷製本に要する経費（令和7年度事業分） | 令和6年度から 令和7年度まで | 契約に基づき決定する期間中における広報川越の印刷製本に要する額 |
| ホームページシステム構築・運用保守業務委託 | 令和7年度から 令和11年度まで | 43,577千円 |
| ふるさと納税支援業務委託 | 令和7年度から 令和9年度まで | ふるさと納税返礼品調達及び配送業務委託等に係る費用のうち本市が負担すべき額 |
| 公共用地先行取得費及び公共施設整備費（令和6年度事業分） | 令和6年度以降 | 川越市土地開発公社が市の委託により行う公共用地の先行取得及びその事業の実施とあわせて行う公共施設の整備に要する額 |
| 川越市土地開発公社が市の委託により行う事業にあてるため金融機関から借入れる事業資金に対する債務保証（令和6年度事業分） | 令和6年度から 令和11年度まで | 元金142,600千円及びこれに伴う利子との合計額 |
| 川越市土地開発公社が市の委託により行う事業にあてるため金融機関から借入れる事業資金に対する債務保証（令和6年度に借入期限満了となる令和元年度借入分） | 同 上 | 元金688,700千円及びこれに伴う利子との合計額 |
| 第五次川越市総合計画策定支援業務委託 | 令和7年度 | 16,500千円 |
| システム標準化対応業務委託（A D W O R L D） | 同 上 | 452,060千円 |
| システム標準化対応業務委託（W e b R i n g s） | 同 上 | 177,840千円 |
| システム標準化支援業務委託 | 同 上 | 40,700千円 |
| 内部事務システムの運用業務委託 | 令和7年度から 令和13年度まで | 103,356千円 |
| 川越市立小・中学校夜間照明L E D化事業 | 令和7年度から 令和15年度まで | 54,000千円 |
| 固定資産評価システム業務委託 | 令和7年度から 令和8年度まで | 25,555千円 |
| 固定資産情報管理システム標準化対応業務委託 | 令和7年度 | 2,640千円 |
| 家屋評価システム標準化対応業務委託 | 同 上 | 880千円 |

| 事 項 | 期 間 | 限 度 額 |
|---|---------------------|---|
| 戸籍情報システム標準化対応業務委託 (戸籍) | 令和7年度 | 8,437千円 |
| 戸籍情報システム標準化対応業務委託 (戸籍の附票) | 同 上 | 8,437千円 |
| 選挙システム標準化対応等業務委託 | 同 上 | 3,447千円 |
| 川越市生活困窮者自立相談支援事業業 務委託(令和7～9年度事業分) | 令和6年度から 令和9年度まで | 146,781千円 |
| 川越市生活困窮者家計改善支援事業業 務委託(令和7～9年度事業分) | 同 上 | 19,806千円 |
| 川越市生活困窮者一時生活支援事業業 務委託(令和7～9年度事業分) | 同 上 | 2,100千円 |
| 川越市生活困窮者就労準備支援事業業 務委託(令和7～9年度事業分) | 同 上 | 11,267千円 |
| 川越市立古谷保育園園舎解体工事 | 令和6年度から 令和7年度まで | 13,900千円 |
| 川越市被保護者就労準備支援事業業 務委託(令和7～9年度事業分) | 令和6年度から 令和9年度まで | 66,628千円 |
| 川越市生活保護個別求人開拓事業業 務委託(令和7～9年度事業分) | 同 上 | 11,065千円 |
| 塵芥処理車(ディーゼル)購入に要す る経費(令和6年度設定分) | 令和6年度から 令和7年度まで | 44,000千円 |
| 塵芥処理車(リフト付深ダンプ)購入 に要する経費(令和6年度設定分) | 同 上 | 7,700千円 |
| ごみ処理施設で使用する薬品購入に要 する経費(令和7年度事業分) | 同 上 | 契約に基づき決定した期間中にお けるごみ処理施設で使用する薬品購 入に要する額 |
| 東清掃センター焼却施設で使用するク レーン用部品購入に要する経費 | 同 上 | 11,550千円 |
| 仮称汚泥再生処理センター運営管理業 務委託 | 令和6年度から 令和24年度まで | 4,033,877千円 |
| 中小河川排水路整備(幹線整備) | 令和7年度 | 57,000千円 |
| 準用河川久保川改修工事(岸町3丁 目)(令和6年度設定分) | 同 上 | 75,600千円 |
| 川越線南古谷駅に係る自由通路設置及 び橋上化等に関する施行協定に要する負 担金 | 令和6年度から 令和10年度まで | 4,535,000千円 |
| 管理代行による市営住宅の管理に要す る経費 | 同 上 | 協定に基づき決定した代行期間中 における管理に要する額 |

| 事 項 | 期 間 | 限 度 額 |
|-----------------------|-------|----------|
| 学齡簿就学援助システム標準化対応業務委託 | 令和7年度 | 27,284千円 |
| 川越市立城南中学校傾斜地整備工事 | 同 上 | 43,516千円 |
| 川越市立霞ヶ関東中学校エレベーター改修工事 | 同 上 | 51,854千円 |

第4表 地方債

| 起債の目的 | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 |
|-------------------------|--------------|--------------------|--------|--|
| 本庁舎等改修事業費 | 千円 34,400 | 普通貸借 又は 証券発行 | 5.0%以内 | 政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。 ただし、据置期間は2年以内とし、本市財政の都合により償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。 |
| 本庁舎 アスベスト除去 事業費 | 1,100 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 市民センター 整備事業費 | 36,500 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 地域ふれあい センター 改修事業費 | 1,600 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 文化施設設備 整備事業費 | 87,900 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 美術館改修 整備事業費 | 1,900 | 同上 | 同上 | 同上 |
| スポーツ施設 整備事業費 | 211,400 | 同上 | 同上 | 同上 |

| 起債の目的 | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 |
|----------------------------|-------------------|--------------------|--------|--|
| 仮称霞ヶ関北 市民センター 建設事業費 | 千円 503,700 | 普通貸借 又は 証券発行 | 5.0%以内 | 政府資金については、 その融資条件により、銀行 その他の場合にはその債権者 と協定するものによる。 ただし、据置期間は2年以内 とし、本市財政の都合により 償還期限を短縮し、又は繰上 償還若しくは低利に借換えす ることができる。 |
| 総合福祉センター 施設改修事業費 | 94,800 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 民間社会福祉施設 整備事業費 | 18,100 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 児童遊園 整備事業費 | 1,800 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 公立保育施設 整備事業費 | 70,200 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 保健所等 改修事業費 | 8,200 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 市民聖苑 やすらぎのさと 設備整備事業費 | 6,200 | 同上 | 同上 | 同上 |

| 起債の目的 | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 |
|----------------------|--------------|--------------------|--------|--|
| 清掃運搬施設 整備事業費 | 千円 13,600 | 普通貸借 又は 証券発行 | 5.0%以内 | 政府資金については、 その融資条件により、銀行 その他の場合にはその債権者 と協定するものによる。 ただし、据置期間は2年以内 とし、本市財政の都合により 償還期限を短縮し、又は繰上 償還若しくは低利に借換えす ることができる。 |
| 東清掃センター 施設管理事業費 | 57,400 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 資源化センター 施設管理事業費 | 211,700 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 雨水建設改良事業費 | 250,000 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 土地改良事業費 | 44,100 | 同上 | 同上 | 同上 |
| グリーンツーリズム 拠点施設事業費 | 13,400 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 小仙波庁舎 施設管理事業費 | 12,600 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 道路環境整備事業費 | 155,100 | 同上 | 同上 | 同上 |

| 起債の目的 | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 |
|----------------|---------------|--------------------|--------|--|
| 道路新設改良事業費 | 千円 399,000 | 普通貸借 又は 証券発行 | 5.0%以内 | 政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。 ただし、据置期間は2年以内とし、本市財政の都合により償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。 |
| 橋りょう新設改良事業費 | 289,400 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 河川整備事業費 | 515,800 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 南古谷駅周辺地区整備事業費 | 626,200 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 川越駅西口都市基盤整備事業費 | 197,600 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 新河岸駅周辺地区整備事業費 | 19,000 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 街路事業費 | 24,500 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 公園整備事業費 | 873,500 | 同上 | 同上 | 同上 |

| 起債の目的 | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 |
|------------------|---------------|--------------------|--------|--|
| 公営住宅改修事業費 | 千円 146,300 | 普通貸借 又は 証券発行 | 5.0%以内 | 政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。 ただし、据置期間は2年以内とし、本市財政の都合により償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。 |
| 防災設備改修事業費 | 14,200 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 小学校施設整備事業費 | 120,500 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 小学校大規模改造事業費 | 18,600 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 小学校体育館空調設備等整備事業費 | 805,800 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 中学校施設整備事業費 | 211,300 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 中学校傾斜地整備事業費 | 51,500 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 中学校大規模改造事業費 | 5,400 | 同上 | 同上 | 同上 |

| 起債の目的 | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 |
|--------------------------|-----------------|--------------------|--------|--|
| 中学校体育館 空調設備等 整備事業費 | 千円 1,262,000 | 普通貸借 又は 証券発行 | 5.0%以内 | 政府資金については、 その融資条件により、銀行その他の場合にはその 債権者と協定するものによる。 ただし、据置期間は2 年以内とし、本市財政の 都合により償還期限を短 縮し、又は繰上償還若し くは低利に借換えするこ とができる。 |
| 高等学校改修 整備事業費 | 188,200 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 学童保育室 整備事業費 | 34,700 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 文化財改修 整備事業費 | 85,000 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 公民館改修 整備事業費 | 16,800 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 図書館改修 整備事業費 | 51,900 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 博物館等改修 整備事業費 | 103,500 | 同上 | 同上 | 同上 |
| 学校給食センター 施設整備事業費 | 71,200 | 同上 | 同上 | 同上 |

| 起債の目的 | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 |
|---------|---------------|--------------------|--|--|
| 臨時財政対策債 | 千円 330,000 | 普通貸借 又は 証券発行 | 5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率) | 政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。 ただし、据置期間は2年以内とし、本市財政の都合により償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。 |

議案第 5 1 号

令和 6 年度川越市国民健康保険事業特別会計予算

令和 6 年度川越市国民健康保険事業特別会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ31,824,200千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第 2 条 地方自治法(昭和 2 2 年法律第 6 7 号)第 2 3 5 条の 3 第 2 項の規定による一時借入金
の借入れの最高額は、100,000 千円と定める。

(歳出予算の流用)

第 3 条 地方自治法第 2 2 0 条第 2 項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流
用することができる場合は、次のとおりと定める。

各項に計上した給料、職員手当等及び共済費に係る予算額に過不足を生じた場合におけ
る同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

保険給付費の各項に計上された予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれ
らの経費の各項の間の流用

令和 6 年 2 月 1 3 日提出

川越市長 川 合 善 明

第1表 歳入歳出予算

(1) 歳入

| 款 | 項 | 金額 |
|-----------|---------------|--------------|
| 1 国民健康保険税 | | 6,416,025 千円 |
| | 1 国民健康保険税 | 6,416,025 |
| 2 国庫支出金 | | 1 |
| | 1 国庫補助金 | 1 |
| 3 県支出金 | | 22,052,147 |
| | 1 県補助金 | 22,052,147 |
| 4 繰入金 | | 3,041,545 |
| | 1 他会計繰入金 | 3,041,545 |
| 5 繰越金 | | 180,000 |
| | 1 繰越金 | 180,000 |
| 6 諸収入 | | 134,482 |
| | 1 延滞金、加算金及び過料 | 88,030 |
| | 2 市預金利子 | 46 |
| | 3 貸付金元金収入 | 400 |
| | 4 雑収入 | 46,006 |
| 歳入合計 | | 31,824,200 |

(2) 歳出

| 款 | 項 | 金額 |
|---------|----------|------------|
| 1 総務費 | | 472,834 千円 |
| | 1 総務管理費 | 279,338 |
| | 2 徴税費 | 191,242 |
| | 3 運営協議会費 | 901 |
| | 4 趣旨普及費 | 1,353 |
| 2 保険給付費 | | 21,859,760 |
| | 1 療養諸費 | 18,825,086 |
| | 2 高額療養費 | 2,920,036 |
| | 3 移送費 | 100 |
| | 4 出産育児諸費 | 89,038 |

| 款 | 項 | 金額 |
|------------------------------|------------------------------|------------|
| | 5 葬 祭 諸 費 | 24,900 千円 |
| | 6 傷 病 手 当 諸 費 | 600 |
| 3 国 民 健 康 保 険 事 業 費 納 付 金 | | 8,971,271 |
| | 1 医 療 給 付 費 分 | 5,939,404 |
| | 2 後 期 高 齡 者 支 援 金 等 分 | 2,262,887 |
| | 3 介 護 納 付 金 分 | 768,980 |
| 4 保 健 事 業 費 | | 429,118 |
| | 1 特 定 健 康 診 査 等 事 業 費 | 370,176 |
| | 2 保 健 事 業 費 | 58,942 |
| 5 公 債 費 | | 1 |
| | 1 公 債 費 | 1 |
| 6 諸 支 出 金 | | 61,216 |
| | 1 償 還 金 利 子 及 び 還 付 加 算 金 | 60,815 |
| | 2 延 滞 金 | 1 |
| | 3 貸 付 金 | 400 |
| 7 予 備 費 | | 30,000 |
| | 1 予 備 費 | 30,000 |
| 歳 出 | 合 計 | 31,824,200 |

議案第52号

令和6年度川越市後期高齢者医療事業特別会計予算

令和6年度川越市後期高齢者医療事業特別会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ6,232,200千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

令和6年2月13日提出

川越市長 川 合 善 明

第1表 歳入歳出予算

(1) 歳入

| 款 | 項 | 金額 |
|--------------|---------------|--------------|
| 1 後期高齢者医療保険料 | | 5,158,580 千円 |
| | 1 後期高齢者医療保険料 | 5,158,580 |
| 2 繰入金 | | 1,045,532 |
| | 1 一般会計繰入金 | 1,045,532 |
| 3 繰越金 | | 20,000 |
| | 1 繰越金 | 20,000 |
| 4 諸収入 | | 8,088 |
| | 1 延滞金、加算金及び過料 | 501 |
| | 2 償還金及び還付加算金 | 7,580 |
| | 3 預金利子 | 7 |
| 歳入 | 合計 | 6,232,200 |

(2) 歳出

| 款 | 項 | 金額 |
|-----------|--------------|------------|
| 1 総務費 | | 165,027 千円 |
| | 1 総務管理費 | 131,065 |
| | 2 徴収費 | 33,962 |
| 2 広域連合納付金 | | 6,056,593 |
| | 1 広域連合納付金 | 6,056,593 |
| 3 諸支出金 | | 7,580 |
| | 1 償還金及び還付加算金 | 7,580 |
| 4 予備費 | | 3,000 |
| | 1 予備費 | 3,000 |
| 歳出 | 合計 | 6,232,200 |

議案第53号

令和6年度川越市歯科診療事業特別会計予算

令和6年度川越市歯科診療事業特別会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ82,400千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

令和6年2月13日提出

川越市長 川 合 善 明

第1表 歳入歳出予算

(1) 歳入

| 款 | 項 | 金額 |
|------------|----------|-----------|
| 1 診療収入 | | 27,467 千円 |
| | 1 外来収入 | 27,467 |
| 2 使用料及び手数料 | | 94 |
| | 1 使用料 | 79 |
| | 2 手数料 | 15 |
| 3 繰入金 | | 49,538 |
| | 1 他会計繰入金 | 49,538 |
| 4 繰越金 | | 5,000 |
| | 1 繰越金 | 5,000 |
| 5 諸収入 | | 301 |
| | 1 市預金利子 | 1 |
| | 2 雑入 | 300 |
| 歳入合計 | | 82,400 |

(2) 歳出

| 款 | 項 | 金額 |
|--------|---------|-----------|
| 1 総務費 | | 69,378 千円 |
| | 1 施設管理費 | 69,378 |
| 2 医療費 | | 10,021 |
| | 1 医療費 | 10,021 |
| 3 諸支出金 | | 1 |
| | 1 償還金 | 1 |
| 4 予備費 | | 3,000 |
| | 1 予備費 | 3,000 |
| 歳出合計 | | 82,400 |

議案第54号

令和6年度川越市介護保険事業特別会計予算

令和6年度川越市介護保険事業特別会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ28,692,400千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(歳出予算の流用)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

保険給付費の各項に計上された予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

令和6年2月13日提出

川越市長 川 合 善 明

第1表 歳入歳出予算

(1) 歳入

| 款 | 項 | 金額 |
|-----------------|-----------------|--------------|
| 1 保 險 料 | | 6,686,422 千円 |
| | 1 介 護 保 險 料 | 6,686,422 |
| 2 国 庫 支 出 金 | | 5,724,143 |
| | 1 国 庫 負 担 金 | 4,946,350 |
| | 2 国 庫 補 助 金 | 777,793 |
| 3 支 払 基 金 交 付 金 | | 7,577,914 |
| | 1 支 払 基 金 交 付 金 | 7,577,914 |
| 4 県 支 出 金 | | 4,039,812 |
| | 1 県 負 担 金 | 3,928,485 |
| | 2 県 補 助 金 | 111,327 |
| 5 財 産 収 入 | | 2,889 |
| | 1 財 産 運 用 収 入 | 2,889 |
| 6 繰 入 金 | | 4,599,038 |
| | 1 一 般 会 計 繰 入 金 | 4,113,038 |
| | 2 基 金 繰 入 金 | 486,000 |
| 7 繰 越 金 | | 62,157 |
| | 1 繰 越 金 | 62,157 |
| 8 諸 収 入 | | 25 |
| | 1 延滞金、加算金及び過料 | 1 |
| | 2 預 金 利 子 | 20 |
| | 3 雑 入 | 4 |
| 歳 入 | 合 計 | 28,692,400 |

(2) 歳出

| 款 | 項 | 金額 |
|---------|-------------------|------------|
| 1 総 務 費 | | 361,438 千円 |
| | 1 総 務 管 理 費 | 42,688 |
| | 2 徴 収 費 | 28,817 |
| | 3 介 護 認 定 審 査 会 費 | 288,822 |

| 款 | 項 | 金額 |
|-----------------|--------------------------------------|------------|
| | 4 趣 旨 普 及 費 | 1,111 千円 |
| 2 保 険 給 付 費 | | 27,307,190 |
| | 1 介 護 サービス等諸費 | 25,349,351 |
| | 2 介 護 予 防 サービス等諸費 | 538,403 |
| | 3 そ の 他 諸 費 | 18,293 |
| | 4 高 額 介 護 サービス等費 | 686,788 |
| | 5 高 額 医 療 合 算 介 護 サ ー ビ ス 等 費 | 90,062 |
| | 6 特 定 入 所 者 介 護 サービス等費 | 624,293 |
| 3 地 域 支 援 事 業 費 | | 838,611 |
| | 1 包 括 的 支 援 事 業 ・ 任 意 事 業 費 | 96,326 |
| | 2 介 護 予 防 ・ 生 活 支 援 サ ー ビ ス 事 業 費 | 698,725 |
| | 3 一 般 介 護 予 防 事 業 費 | 42,040 |
| | 4 そ の 他 諸 費 | 1,520 |
| 4 基 金 積 立 金 | | 2,889 |
| | 1 基 金 積 立 金 | 2,889 |
| 5 諸 支 出 金 | | 152,272 |
| | 1 償 還 金 及 び 還 付 加 算 金 | 8,050 |
| | 2 繰 出 金 | 144,222 |
| 6 予 備 費 | | 30,000 |
| | 1 予 備 費 | 30,000 |
| 歳 出 | 合 計 | 28,692,400 |

議案第 55 号

令和 6 年度川越市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算

令和 6 年度川越市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 124,300 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

令和 6 年 2 月 13 日提出

川越市長 川 合 善 明

第1表 歳入歳出予算

(1) 歳入

| 款 | 項 | 金額 |
|-------|-----------|---------|
| 1 繰入金 | | 585 千円 |
| | 1 他会計繰入金 | 585 |
| 2 繰越金 | | 53,138 |
| | 1 繰越金 | 53,138 |
| 3 諸収入 | | 70,577 |
| | 1 市預金利子 | 1 |
| | 2 貸付金元利収入 | 69,928 |
| | 3 雑収入 | 648 |
| 歳入合計 | | 124,300 |

(2) 歳出

| 款 | 項 | 金額 |
|-----------------|-------|------------|
| 1 母子父子寡婦福祉資金貸付費 | | 124,300 千円 |
| | 1 総務費 | 124,300 |
| 歳出合計 | | 124,300 |

議案第56号

令和6年度川越市川越駅東口公共地下駐車場事業特別会計予算

令和6年度川越市川越駅東口公共地下駐車場事業特別会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ124,100千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

令和6年2月13日提出

川越市長 川 合 善 明

第1表 歳入歳出予算

(1) 歳入

| 款 | 項 | 金額 |
|-------|---------|------------|
| 1 使用料 | | 108,222 千円 |
| | 1 使用料 | 108,222 |
| 2 繰越金 | | 15,000 |
| | 1 繰越金 | 15,000 |
| 3 諸収入 | | 878 |
| | 1 市預金利子 | 1 |
| | 2 雑入 | 877 |
| 歳入合計 | | 124,100 |

(2) 歳出

| 款 | 項 | 金額 |
|-------|-------|------------|
| 1 事業費 | | 121,958 千円 |
| | 1 事業費 | 121,958 |
| 2 公債費 | | 1,142 |
| | 1 公債費 | 1,142 |
| 3 予備費 | | 1,000 |
| | 1 予備費 | 1,000 |
| 歳出合計 | | 124,100 |

議案第 57 号

令和 6 年度川越市農業集落排水事業特別会計予算

令和 6 年度川越市農業集落排水事業特別会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 231,900 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

(地方債)

第 2 条 地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 230 条第 1 項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第 2 表地方債」による。

令和 6 年 2 月 13 日提出

川越市長 川 合 善 明

第1表 歳入歳出予算

(1) 歳入

| 款 | 項 | 金額 |
|------------|----------|---------|
| 1 分担金及び負担金 | | 382 千円 |
| | 1 分担金 | 382 |
| 2 使用料及び手数料 | | 23,940 |
| | 1 使用料 | 23,940 |
| 3 県支出金 | | 11,900 |
| | 1 県補助金 | 11,900 |
| 4 繰入金 | | 176,313 |
| | 1 他会計繰入金 | 176,313 |
| 5 繰越金 | | 12,062 |
| | 1 繰越金 | 12,062 |
| 6 諸収入 | | 3 |
| | 1 市預金利子 | 1 |
| | 2 延滞金 | 1 |
| | 3 雑入 | 1 |
| 7 市債 | | 7,300 |
| | 1 市債 | 7,300 |
| 歳入合計 | | 231,900 |

(2) 歳出

| 款 | 項 | 金額 |
|-------------|---------|------------|
| 1 農業集落排水総務費 | | 156,449 千円 |
| | 1 総務管理費 | 156,449 |
| 2 公債費 | | 71,451 |
| | 1 公債費 | 71,451 |
| 3 予備費 | | 4,000 |
| | 1 予備費 | 4,000 |
| 歳出合計 | | 231,900 |

第2表 地方債

| 起債の目的 | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 |
|-----------|-------------|--------------------|--------|---|
| 農業集落排水事業費 | 千円 7,300 | 普通貸借 又は 証券発行 | 5.0%以内 | <p>政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。</p> <p>ただし、据置期間は2年以内とし、本市財政の都合により償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。</p> |

議案第58号

令和6年度川越市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和6年度水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

| | |
|------------------|--------------------------|
| (1) 給水戸数(月平均) | 167,400戸 |
| (2) 年間総配水量 | 39,420,000m ³ |
| (3) 一日平均配水量 | 108,000m ³ |
| (4) 主要な建設改良事業の概要 | |

配水管新設、改良等 事業費 3,350,934千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

| 収 入 | |
|------------|-------------|
| 第1款 水道事業収益 | 6,886,064千円 |
| 第1項 営業収益 | 6,441,573千円 |
| 第2項 営業外収益 | 444,476千円 |
| 第3項 特別利益 | 15千円 |
| 支 出 | |
| 第1款 水道事業費用 | 6,534,445千円 |
| 第1項 営業費用 | 6,451,805千円 |
| 第2項 営業外費用 | 72,387千円 |
| 第3項 特別損失 | 5,253千円 |
| 第4項 予備費 | 5,000千円 |

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,799,221千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額212,441千円、減債積立金300,000千円、建設改良積立金200,000

千円、過年度分損益勘定留保資金 892,048千円及び当年度分損益勘定留保資金 1,194,732千円で補填するものとする。)。

収 入

| | |
|--------------|-------------|
| 第1款 資本的収入 | 1,174,368千円 |
| 第1項 企業債 | 800,000千円 |
| 第2項 他会計負担金 | 38,854千円 |
| 第3項 工事負担金 | 257,335千円 |
| 第4項 水道施設加入金 | 78,178千円 |
| 第5項 固定資産売却代金 | 1千円 |

支 出

| | |
|------------|-------------|
| 第1款 資本的支出 | 3,973,589千円 |
| 第1項 建設改良費 | 3,368,370千円 |
| 第2項 企業債償還金 | 600,219千円 |
| 第3項 予備費 | 5,000千円 |

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

| 事 項 | 期 間 | 限 度 額 |
|--------------------------|---------------------|---------------------------------|
| 水道料金及び下水道使用料収納業務委託(単価契約) | 令和6年度から 令和10年度まで | 契約に基づき決定した契約期間中における委託業務の執行に要する額 |
| 日中・夜間緊急出動業務委託(単価契約) | 令和6年度から 令和7年度まで | 契約に基づき決定した契約期間中における委託業務の執行に要する額 |

| | | |
|-----------------|--------------------|---------------------------------|
| 水道管保守業務委託 | 令和6年度から 令和7年度まで | 契約に基づき決定した契約期間中における委託業務の執行に要する額 |
| 漏水対応等業務委託（単価契約） | 令和6年度から 令和7年度まで | 契約に基づき決定した契約期間中における委託業務の執行に要する額 |

（企業債）

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

| 起債の目的 | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 |
|--------------|-------------------|-------|-------------|---|
| 配水管更新 事業費 | 千円 800,000 | 普通貸借 | 年5.0% 以内 | 政府資金又は地方公共団体 金融機構については、その融 資条件による。銀行その他の 場合にはその債権者と協定す るものとする。 ただし、企業財政その他の 都合により繰上償還又は低利 に借換えることができる。 |

（予定支出の各項の経費の金額の流用）

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

（1）営業費用と営業外費用

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第8条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 6 4 2 , 7 2 7 千円

(2) 交 際 費 4 3 千円

(たな卸資産購入限度額)

第 9 条 たな卸資産の購入限度額は、 4 0 , 7 0 1 千円と定める。

令和 6 年 2 月 1 3 日提出

川越市長 川 合 善 明

議案第59号

令和6年度川越市公共下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和6年度公共下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

| | |
|------------------|--------------------------|
| (1) 水洗便所設置戸数 | 148,900戸 |
| (2) 年間処理水量 | 45,500,000m ³ |
| (3) 一日平均処理水量 | 124,658m ³ |
| (4) 主要な建設改良事業の概要 | |
| 公共下水道施設整備 | 事業費 2,538,650千円 |
| 公共下水道施設改良 | 事業費 1,689,278千円 |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

| 収 入 | |
|-------------|-------------|
| 第1款 下水道事業収益 | 6,472,210千円 |
| 第1項 営業収益 | 4,690,825千円 |
| 第2項 営業外収益 | 1,762,508千円 |
| 第3項 特別利益 | 18,877千円 |
| 支 出 | |
| 第1款 下水道事業費用 | 6,138,898千円 |
| 第1項 営業費用 | 5,871,791千円 |
| 第2項 営業外費用 | 239,493千円 |
| 第3項 特別損失 | 22,614千円 |
| 第4項 予備費 | 5,000千円 |

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額4,320,947千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調

整額183,967千円、過年度分損益勘定留保資金2,781,313千円及び当年度分損益勘定留保資金1,355,667千円で補填するものとする。)。

収 入

| | |
|--------------|-------------|
| 第1款 資本的収入 | 1,169,132千円 |
| 第1項 企業債 | 600,000千円 |
| 第2項 国庫補助金 | 87,000千円 |
| 第3項 工事負担金 | 615千円 |
| 第4項 受益者負担金 | 57,300千円 |
| 第5項 分担金 | 9,300千円 |
| 第6項 他会計負担金 | 58,754千円 |
| 第7項 他会計補助金 | 356,162千円 |
| 第8項 固定資産売却代金 | 1千円 |

支 出

| | |
|------------|-------------|
| 第1款 資本的支出 | 5,490,079千円 |
| 第1項 建設改良費 | 4,531,982千円 |
| 第2項 企業債償還金 | 953,097千円 |
| 第3項 予備費 | 5,000千円 |

(継続費)

第5条 継続費の総額及び年割額は、次のとおりと定める。

| 款 | 項 | 事業名 | 総額 | 年度 | 年割額 |
|--------------|-------------|--|---------|---------|---------|
| 1 資本的 支 出 | 1 建設 改良費 | 郭町二丁目下水道管 路施設更生事業 | 千円 | | 千円 |
| | | | 480,000 | 令和6年度 | 288,000 |
| | | 芳野台汚水中継ポン プ場無機室水槽及び 着水井耐震補強等事 業 | 364,200 | 令和7年度 | 192,000 |
| | | | | 令和6年度 | 218,400 |
| | | | 令和7年度 | 145,800 | |

(債務負担行為)

第6条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

| 事 項 | 期 間 | 限 度 額 |
|--|--------------------|-------------------------------|
| 川越市水洗便所改造資金融資あつせん 条例による損失補償(令和6年度融資 分) | 令和6年度以降 | 回収されない元本及 び納付すべき利子の合 計額 |
| 霞ヶ関第二雨水ポンプ場制御装置修繕 | 令和6年度から 令和7年度まで | 7,480千円 |

(企業債)

第7条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

| 起債の目的 | 限 度 額 | 起債の方法 | 利率 | 償 還 の 方 法 |
|----------------|-------------------|-------|-------------|---|
| 下水道建設 改良事業費 | 千円 600,000 | 普通貸借 | 年5.0% 以内 | 政府資金又は地方公共団体 金融機構については、その融 資条件による。銀行その他の 場合にはその債権者と協定す るものとする。 ただし、企業財政その他の 都合により繰上償還又は低利 に借換えることができる。 |

(一時借入金)

第8条 一時借入金の限度額は、700,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第9条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第10条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費

の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 5 3 1 , 4 9 0 千円

(2) 交 際 費 4 3 千円

(他会計からの補助金)

第 1 1 条 下水道事業費用及び資本的支出に充てるため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、4 0 7 , 6 7 4 千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第 1 2 条 たな卸資産の購入限度額は、2 5 , 6 8 1 千円と定める。

令和 6 年 2 月 1 3 日提出

川越市長 川 合 善 明